

## 先月のネイチャーウォーク

### ～ 委法人 (いほうじん) ～

(大麻生公園正面駐車場～同場所)



今回のネイチャーウォークは、埼玉県生態系保護協会が指定管理者となっている、荒川大麻生公園におじゃましました。いつもは(電車で)通り過ぎることが多いこの公園、どんな生きものやイベントがまっているのでしょうか？

午前中は公園内の「野鳥の森」を舞台としたオリエンテーリングがあるそうで、みんなわくわくしながら森の中に入っていました。

お題の書かれたクリップボードを片手に、森の中や河川敷の草はらを歩きました。

「この植物はなんだろう？」



お題の一つであった、シダ植物であるノキシノブの葉の裏側。

これがなかなか見つからなかったみたいですよ？

単にお題をこなすオリエンテーリングではおもしろくありません。道中の森や草原にある植物や昆虫を見ながら、思うぞんぶん「知ったか」をするのもツウな歩き方なのです。

...ええ、いつものネイチャーと変わりませんね。だ が そ れ が い い。



終わった後にみんなで答え合わせ。自然学習指導員の岩井さんより、ていねいかつわかりやすい解説がありました。

みんな、いくつわかったかな？



答え合わせが終わったらこれで大麻生公園のイベントは終わり。でもネイチャーウォークはもうちょっと（笑）続きます。涼しい木かげでお弁当を食べたあと、今月は2名の方がWalk 歩こう認定証を授与されました。おめでとうございます！そしてこれからもネイチャーウォークを宜しくお願いいたします。





午後は大麻生チームの今村さんをリーダーとして公園を散策。ネイチャーの参加者のみなさんに、大麻生公園の野望とそのために超えなくてはならないいくつかの障害について、アツク語っていただきました。



きれいだといって日本に迎え入れられたオオキンケイギクやハンゴンソウも、今や他の植物の生長をじゃまする外来植物。特にオオキンケイギクは特定外来生物に指定されています。黄色くてきれいな花を抜くのはちょっと忍びないのですが、昆虫がいっぱい住むかつての自然を取りもどすため、参加者みんなで汗をかきました。



こんな原っぱが、どこまでも広がる公園になるといいですね。



お疲れさまでした。